

くじ番号	6	受付番号	4 番
一 般 質 問 通 告 書			
須 恵 町 議 会 会 議 規 則 第 5 8 条 の 規 定 に よ り 通 告 し ま す。			
令和 7 年 8 月 2 8 日			
須 恵 町 議 会 議 長 殿			
通 告 議 員 田ノ上 真			
表題	須恵町の未来構想は	質問の相手	町長
質問事項	質問の要旨		
須恵町の未来構想は	令和 5 年に策定された第 7 次総合計画の町民アンケート結果は、第 2 次都市計画マスタープランにも共有され、町政の広範な分野において分析がなされています。施策の満足度・重要度について最も優先度が高いものは、道路・交通に関するものでした。続いて防災・減災であり、現実の町政もこの優先度を踏まえて着実に施策を進めていることがよく理解できます。 懸案であった須恵中央交差点の工事は、4 年前の答弁でのご発言通り、ほぼ終了しました。井尻線東向きの流れは改善し、喜ばれています。町長の手腕が大きかったと思います。しかしながら、西向きの流れは香椎線の踏切がボトルネックとなり、渋滞の解消には至っていません。が、それも道半ばでの想定内と思います。 須恵中央駅周辺の開発案や改良案については、以前から耳にする機会も多くありました。今後の見通しについて伺います。 (1) 汐井掛踏切の改良工事、また車線の拡幅は計画されているでしょうか。 (2) その計画では、どれほどの渋滞緩和が期待できるでしょうか。 (3) 須恵中央駅また駅周辺は、須恵町の顔とも言えます。2 年前の民間企業の調査では、「本当に住みたい街 in 福岡」のベスト 1 0 に入る評価を受けていますし、テレビなどの町訪問企画は、ここを起点にしていることがほとんどです。都市マスにも掲げている、須恵町の顔にふさわしい賑わいづくりの具体的な構想はお考えでしょうか。 (4) 高齢化が進む現状では、町の核づくりはスピード感が必要と思われますが、ご見解を伺います。		